allcinema

誰でもない女（2012）

ZWEI LEBEN
TWO LIVES

メディア 映画
ジャンル サスペンス　ドラマ
製作国　ドイツ／ノルウェー
時間　100分
公開情報 劇場未公開

【解説】
　第二次世界大戦時に企てられたナチスの人口増加計画、その負の遺産を継いだ東ドイツの秘密警察、ノルウェーの女性の悲劇をテーマに、繰り返されるフラッシュバックや謎の人物の登場など、目まぐるしい展開で綴られるサスペンス。監督はこれが長編第２作目となるゲオルク・マース。アカデミー賞外国語映画賞ドイツ代表作品。
　カトリーネは、ノルウェー占領中のドイツ兵を父、ノルウェー女性を母として、第二次大戦中に生まれた。出生後は母親と引き離され、旧東ドイツの施設で育っていたが、成人後に命がけで亡命、母との再会を果たした後はノルウェーで母や夫、子供たちと共に暮らしていた。1990年にベルリンの壁が崩壊すると、カトリーネの元にスヴェンという弁護士が訪ねてくる。戦後にドイツ兵の子を出産した女性への迫害について、その訴訟における証人が欲しいというのだ。頑なに拒否したカトリーネはドイツに渡るのだが…。

【クレジット】

監督	ゲオルク・マース	Georg Maas
製作	ディーター・ツェッペンフェルト	Dieter Zeppenfeld
	アクセル・ヘルゲランド	Axel Helgeland
	ルディ・タイヒマン	Rudi Teichmann
原作	ハンネロール・ヒッペ	Hannelore Hippe
脚本	ゲオルク・マース	Georg Maas
	クリストフ・トーレ	Christoph Tölle
	ストーレ・スタイン・ベルク	Ståle Stein Berg
	ユーディット・カウフマン	Judith Kaufmann
撮影	ユーディット・カウフマン	Judith Kaufmann
編集	ハンスヨルク・ヴァイスブリッヒ	Hansjörg Weissbrich
音楽	クリストフ・Ｍ・カイザー	Christoph M. Kaiser
	ユリアン・マース	Julian Maas
出演	ユリアーネ・ケーラー	Juliane Kohler
	リヴ・ウルマン	Liv Ullmann
	ケン・デュケン	Ken Duken
	スヴェーン・ノルディン	Sven Nordin
	ユリア・バッヘ＝ヴィーク	Julia Bache-Wiig
	ライナー・ボック	Rainer Bock

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.